

調査報告書

調査内容： 身上調査

対象者名： ○○ ○○

<対象者情報>

氏 名： ○○ ○○ (○○ ○○)
性 別： 男性
生年月日： ○○○○年○月○○日
住 所： 大阪府○○○○○○○○○
出 身 地： 兵庫県
学 歴： 兵庫県○○○学校～○○○○○大学

<調査目的>

本件は、対象者「○○ ○○」(以下、本人と記す)の実家の所在、本人の婚姻、離婚の有無およびその理由を明らかにすること。
前妻の氏名、子の氏名、前妻の所在および妻の実家の所在を明らかにすること。
本人の経歴を確認し、風評を収集し本人の人物像を明らかにすること。

<調査結果>

- (1) 本人について
- (2) 過去の勤務先について
- (3) 前妻および子について
- (4) 実家について
- (5) 調査所見

(1) 本人について

調査により明らかとなった本人事項は以下の通りである。

氏 名：	○○ ○○ (○○ ○○)	相違なし
性 別：	男性	相違なし
生年月日：	○○○○年○月○○日	
学 歴：	兵庫県○○○○高校 卒業 ○○○○大学 中退	相違なし
現 住 所：	大阪府○○○○○○○○	相違なし
前 住 所：	大阪府○○○○○○○○	
旧 住 所：	兵庫県○○○○○○ (以下詳細住所不明)	
出 身 地：	兵庫県	相違なし
電話番号：	090-0000-0000 080-0000-0000 (調査にて判明した番号であり現在使用しているかは不明)	

前勤務先：	株式会社○○○○
所 在 地：	大阪府○○○○○○○○○○
在籍期間：	2013 年～2021 年
元勤務先：	株式会社○○○○
所 在 地：	大阪府○○○○○○○○○○
在籍期間：	2010 年～2011 年

父親氏名：	○○ ○○
母親氏名：	○○ ○○
実 家：	兵庫県○○○○○○○○○○○○○○
電話番号：	078-000-0000

前妻氏名：	○○ ○○
子 氏 名：	○○ ○○
前妻実家：	大阪府○○○○○○○○

情報に基づき調査を実施した結果、上記の内容が確認された。

本人は、父「〇〇 〇〇」と母「〇〇」の子として「兵庫県」にて生まれている。

父親は株式会社〇〇に勤務しており「兵庫県」内を転々としていた記録が確認されているが、1999年7月に現在の自宅である「兵庫県〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇」に土地建物を購入し現在まで居住している。

本人は、「兵庫県〇〇〇〇高校」を卒業し「〇〇〇〇大学」に進学しているが、3回生時に交際を始めた女性（前妻「〇〇 〇〇」）が妊娠したため4回生時に大学を中退し結婚したと聞かれる。

結婚後は「大阪府○○○○○○○○」の妻の実家に居住しアルバイトや派遣会社に勤務していたと聞かれる。

結婚後、2011年11月に娘「〇〇」が生まれるが、間もなく離婚し「兵庫県」の実家に帰り「〇〇市」の会社に勤務する。

2018年頃「大阪府」のオフィスに転勤になり2020年頃に退職し現在に至っていると聞かれる。

本人は明るく元気で、人当たりが良く、見た目も良いので一見信頼できそうな人物に思えるが、仕事は不真面目で、いかにも頑張っている風を装い陰でサボっているような人物であると聞かれる。

金銭に関してルーズで借金があちこちにあり、また、プライベートはかなりいい加減で、特に女性関係は全く信用できないと聞かれる。

本人は「〇〇市」に居住していた際は「〇〇〇〇〇〇」に公の住所を定めていたとされ、妻の実家「〇〇〇〇〇〇〇」に公の住所を定めた形跡は認められなかった。

本人は「〇〇市」での住民税を滞納しており、実家である「兵庫県〇〇〇〇〇〇」に2015年に特別催告書が送付されているが、「宛所不明」扱いで「〇〇市」に返送されていると聞かれる。

また、「〇〇県」に居住している際にも住民税、保険料等を滞納し給与の差し押さえを受けていると聞かれる。

本人の借金についての調査結果を以下に記す。

① 消費者金融系

契 約： 有
契 約 日： 2019 年（詳細年月不明）
保 証 額： 不明
残 債： 189,572 円

※ 延滞によりブラックリスト入りしていると聞かれる。

② 信販系ローン

契 約： 有
契 約 日： 2021 年 6 月 15 日
保 証 額： 482,000 円
残 債： 463,000 円

※ 2023 年 1 月以降支払無しとの情報有り。

③ 信販系ショッピング

契 約 日： 2020 年 1 月 2 日
保 証 額： 151,000 円
残 債： 29,000 円

契 約 日： 2020 年 6 月 8 日
保 証 額： 99,000 円
残 債： 27,000 円

契 約 日： 2021 年 5 月 1 日
保 証 額： 120,000 円
残 債： 60,000 円

※ 上記 3 件の購入品物はすべて「携帯電話」と確認されている。

20〇〇年 6 月 20 日現在

(2) 過去の勤務先について

本調査により明らかになった過去の勤務先は以下の2社である。

① 株式会社〇〇〇〇

商 号： 株式会社 〇〇〇〇
所 在 地： 〇〇〇××××××

同社の代表者および従業員から聴取された内容は以下の通りである。

本人は、2010年頃に派遣会社からの紹介で当社に面接にきました。面接での印象は最高に良く、男前であるため、いずれは派遣社員から正社員にして営業を担当させようと考えていました。

挨拶も完璧で人当たりも良く、人の話もよく聞く人物であるが、物覚えはあまりよくなく、仕事も不真面目で、いかにも仕事を頑張っている風にふるまっていましたが、うまくサボっていました。

与えていた仕事も荷物の荷解きや整理、梱包、運搬など簡単な雑用でした。

棚卸の際に上の階でサボって遊んでいるのをみつけ、会社から追い出し、その日限りでクビにしました。

務めていた期間は1年も経っていなかったと思います。

それ以降、派遣会社からの従業員は雇わないことにしました。

この会社に来る前は、近所のガソリンスタンドでアルバイトをしていたようです。

やめた後のことば切わかりません。

本人は、この会社に勤務し始めたころには既に結婚していて、勤務している間に子供も生まれたと記憶しています。

当時は、奥さんの実家に住んでいて「××××××××」という山奥から車で通っていましたが、詳細な住所はわかりません。

奥さんの名前や連絡先なども全くわかりません。

本人の印象としては、仕事は不真面目で怠惰な人物で、プライベートに関しても（女性関係）かなりいい加減な人物であると記憶しています。

自分に娘がいたら付き合うことは絶対反対します。

人として信用できない人物です。



△△△△外観

② 株式会社○○○○

商 号： ② 株式会社○○○○
所 在 地： 大阪府○○○○○○

同社の従業員から聴取された内容は以下の通りである。

本人は 2013 年から勤務していて、2018 年頃に「○○○○オフィス」に転勤して 2021 年に退職しました。

本人とは第一印象からダメな人物と感じていました。

初めて会ったのは 8 年ほど前で、最初から「バツイチで子供もいるけど、1 歳前に離婚してから今まで一切あっていない」と話していて、離婚したことを自慢しているような話しぶりであったため、人として信用できないと感じました。

子供にも離婚してから一切会っていないと話すので、寂しくないか聞いたら、赤ちゃんの時に離婚して一切会っていないので全く寂しくないと話していました。

正直、人として終わっていると感じました。

「株式会社○○○○」は、カー用品の販売や催事場での展示をしている会社で、本店は「×××××」に登記されていますが、実際は販売代

理店である「株式会社×××××」の所在地に本店として登記だけしている状態です。

「×××××」の代表者は本人の中学時代の同級生と聞いていますが、定かではありません。

本人は、「〇〇オフィス」に勤務していましたが、5年程前に「■■オフィス」に転勤になり、今から2年ほど前に退職しました。

退職というよりもクビです。

本人は「〇〇」にいたころから金銭トラブルを抱えていて、会社の方にも返済に関する電話が何度も来っていました。

「■■」に行ってからもお金に関するいい加減さは変わっておらず、税金や保険料を滞納して役所から給与を差し押さえられ、会社側が本人の税金、保険料を建て替えてのを機に首にしたような次第です。

本人は会社側に税金や保険料を払っていると嘘をついていたので会社側としてはこれ以上付き合いきれないと判断したようです。

本人は、住民票を実家である「■■■■■■」に置いていたようですが、実際には住んでおらず、常に彼女の家に転がり込んで生活していました。

彼女は何度も変わっているようですが、常に同じ状況だったようです。何故かわかれてもすぐに彼女が出来るのが不思議でした。

「実家には帰れないから」と話していたので、両親とは仲が悪いのだと思います。

一度、会社の事務所に住民票を置かせてくれと相談してきたことがあったが会社の方が断っていました。

「■■■■」に異動してからも彼女を作つてそこに転がり込む生活をしていたようで、クビになる前に「■■■■」で2人目の彼女の話を聞いたのが最後でした。

本人の父親は「〇〇〇〇」に勤務していると聞いていたので、何故税金を滞納するのか全く意味がわかりませんでした。

とにかく、お金にも女にもだらしがなく、人間として全く信用ができない人物です。

あのような人物と交際、結婚などは絶対にお勧めしません。

何日か前に、本人から「子供が生まれたら〇〇〇〇に見せに行く」とLINEが来ていて「子供」?と思いましたが、関わるのが嫌なので返信していません。



○○○○○○ 元所在地

(3) 前妻および子について

① 前妻の実家について

現地にて複数の住宅を訪問し聞き込みを実施したが、本人に子悪露あたりがある人物は確認されなかつた。

本人の子は2000年〇月生まれであることから、現在小学校6年生の女の子が居住している家についても聞き込みを行ったが確認に至れなかった。

同町の町長の男性の話では、現在「〇〇〇〇」には約 60 世帯が暮らしているが、「〇〇」という名前はここ 10 年聞いたことがない名前であり、小学校 6 年生位の女の子も住んではいないと聞かれた。

現在「〇〇〇〇」に居住している子供は「〇〇〇〇」家の中学生の男の子と小学校3年生の女の子だけであると聞かれる。

なお、後日調査にて本人の妻の名前と実家住所が確認された結果、現地調査時留守であり対応のなかつた家であったことが確認された。

② 前妻および子について

前妻氏名： ○○ ○○

生年月日： 不明

子 氏 名： ○○ ○○

生年月日： 20○○年○月（○日と思われる）

実家住所： ○○○○○○○○○○

現 住 所： 不明

本人の前妻は「○○ ○○」と聞かれる。

年齢は不明であるが、本人と交際中に専門学校に通う予定であったとも聞かれるため交際中は高校生であった可能性もある。

離婚理由に関しては不明であるが、本人の母親の証言では妻の家族からのDVであると聞かれるが、すべて本人から母親が聞いたことであるため信用性は薄いと考えられる。

20○○年○月に「○○市」在住の「○○ ○○」が「◇◇ ◇◇」名の男性と結婚しているとの情報が得られたが、同人物が本人の前妻であるかの確認には至っていない。



○○○○○○○○○○○○

(4) 実家について

調査により明らかになった本人実家「兵庫県○○○○○○○○○○○○」は、○○○○線「○○○」駅から北北西方向へ直線距離で約1kmの場所に位置する外装・白系色、2階建ての一戸建て住宅である。

同宅の庭は雑草が生い茂り、植木なども手入れがされていない様子が見受けられ、一見空き家とも思える佇まいとなっている。

同宅1階の居間と思われる部屋は小物や皿が多数置いたままになっており、人影は見受けられないがテレビがつけられたままの状態となっている。

同宅のインターフォンを押すも音がならない状態であったため、ドアを叩いて呼びかけると、暫くして60歳台の女性がドアを開け対応する。

同女性が本人の母親と確認された。

本人の母親から聴取された内容は以下の通りである。

本人は10年前に家を出て以来、現在まで音信不通で、今どこで何をしているのか全く知りません。

本人は「○○○○大学」在学中に知り合った女性とデキ婚して4回生の時に大学を中退しました。その後、「○○市」内にある奥さんの実家に同居してアルバイトなどをしていたようです。

奥さんの実家は祖父母両親などが居住している大家族で、本人はその家族から暴力を受けていたそうです。車を取り上げられ家族が職場まで送り迎えし、給料はすべて奥さんの親に取り上げられていたようです。

そのため精神的に病んでしまったようで、子供が生まれてすぐ位(20○○年終わりから20○○年前半と思料される)の頃に、当時勤務していた○○○○から実家に連絡をもらい本人を引き取りに車で「○○」まで迎えに行きました。

それから1年位実家に住んでいて仕事も世話をしましたが、色々トラブルがあり(本人のせいでという感じでした)、本人が「好きなように生きたい」と言うので、好きにしろと返したら家を出ていきこれまで全く連絡もありません。

好きにしろと言ったときに親子の縁を切ったつもりですので特に何も気にしていません。どこで何をしているのかわかりませんが、知りたいとも思いません。



本人実家

(5) 調査所見

本人は仕事も不真面目でなまけ癖があり、金銭にルーズで借金もり、女性関係が派手でだらしがないと評価されている。

また、本人の母親から本人のせいで色々とトラブルが起き、そのため親子関係も絶縁状態となっていると聞かれる。

本人は人間性に問題がある人物であると思料され、過去の勤務先で本人を知る人物複数名から、信用できない人物であり、関わりたくない人物と言われている。

母親から、本人の離婚理由は妻の親族からの暴力と経済的DVであると聞かれるが、すべて本人から母親が聞いた話であるため、本人の虚言である可能性も高いと思料される。また、暴力や経済的DVが事実だった場合、元勤務先などからの本人に関する風評から、何らかの事情（例：金遣

いが荒い。女癖が悪い等) があり暴力や経済的DVをせざるを得ない状況になったのではないかと推測される。

調査の結果、本人に関する人物評価は著しく低く、情況的に結婚を前提に交際するにはふさわしくない男性と判断される。

以上